



群馬県榛名町における 地名と災害の関係

高崎健康福祉大学高崎高等学校
小池真央

1.はじめに

- この研究をするに至った動機
- 祖父と話をしているときに、「源」という漢字の付く地域で地面を掘ると温泉が出てくるという話を聞いた。
- 祖父の話から、地名と地質には何か関係があるのではないかと思った。
- 近年、自然災害による事故が多発している所以他们を未然に防ぐために研究したいと思った。



図1.鳥海グリーンラインの土砂災害



図2.大島の土石流災害

火山と災害の関係について

- 火山がある地域では過去に噴火が起こったために火山灰や軽石の上に大雨が降ると、地面が滑りやすく災害が起こりやすい。



図3.佐用町におけるゲリラ豪雨による土石流災害



図4.佐用町における土石流災害発生後の復旧作業風景

河川と災害について

- 昔から河川のある地域では、大雨や台風の影響で水位が上昇し河川が氾濫する。
- 河川が氾濫した際には水だけが流れ出るのではなく、近くにある木や家屋の一部までも流れるので災害の規模が大きくなる。

◆研究する意義

最近起きた自然災害で、多くの人が自分の暮らす地域の安全性を気にするようになってきた。災害地名を調べることで、今後の突発的な自然災害を予測できる可能性がある。



図5.榛名山の写真

- 榛名町について
榛名町は榛名山の南部に位置する。
北は榛名富士・榛名湖を含む榛名山の
火口から南は松井田丘陵の北斜面まで
南西26km、東西17.5km、烏川が西から東へ
貫流している。
また、平成18年10月1日に高崎市に合併
された。



図6.群馬県における榛名町

2.研究手法

(1)文献調査

- 地名と災害の関係のまとめ
- 榛名町の地名調査

(2)フィールド調査

- 聞き込み調査

3.結果

表1.災害地名に含まれる文字一覧表。これらのうち
榛名町の地名に含まれる文字は赤文字で示した。

地質現象	災害地名に含まれる文字
地すべり	桃, 杏, 李, くす, くず(楠, 葛, 崩, 久須), ふき(吹, 保木, 藤), さかり(盛, 十八女, 下痢), さる, され, さら, いた, かき, うめ, ほけ, ふき, あな, くら, かき, うめ, なべ, ふた, くれ, たい, あさ
水害	
湧水	はけ(片崖)
軟弱地盤	牟田, 梅田, 福島, 豊島, 芥川, 無田, 仁田, 仁井田, 野, 沼, 沼島, 沼田川, くて(秋), 長湫, 大湫, 久手, 赤, 明, 赤田, 赤水, 赤谷, 赤崎, 赤穂, 赤間, 沮沢, 掛, 福家, はけ(片崖), やち, 菴, 谷, 谷地, 谷戸, しんでん(新田), しんかい(新開, 新改), 開作, 牟田, 古賀, 古閑, 空閑, こうや(興屋, 荒野, 小屋, 高屋), はったつ, はだち, こう(郷), わだ, 浦
氾濫	みすき, みずき, みすぎ あおぎ, しば, いの, いのう, そね, わだ, はやし←扇状地 さくらだに, さこ, そうた, なべ←谷地, 低地 ひろ, あさひ, きらい, えだ, いまい, ながれた, かま, ひじ, ふけ, みすき←平地
土砂災害	あず(づ), あつ, たき, たけ, たか
山津波	滝, 竹, 高, 岳, ひら(平, 比羅), つぼ
洪水	ぬぎ, はやし, こうち(かわち, かわうち), わだ
高潮・津波	あま, あまべ, ひろ, かが, かし, すか, ふくら, あまべ
地崩れ	かに, かの, すき, くぬぎ, すき, 平, 柿, かけ(掛), かげ(影), 栗, 阿波
地震・豪雨	たき, たけ(竹), たか(高, 鷹)
川崖	剥(す), 鑄(すき), 助, 菅(すが, すげ), 繁(しげ), 月, 附, ほき, ほけ, ほけ, ふき, ふけ, はけ, はか

3.結果

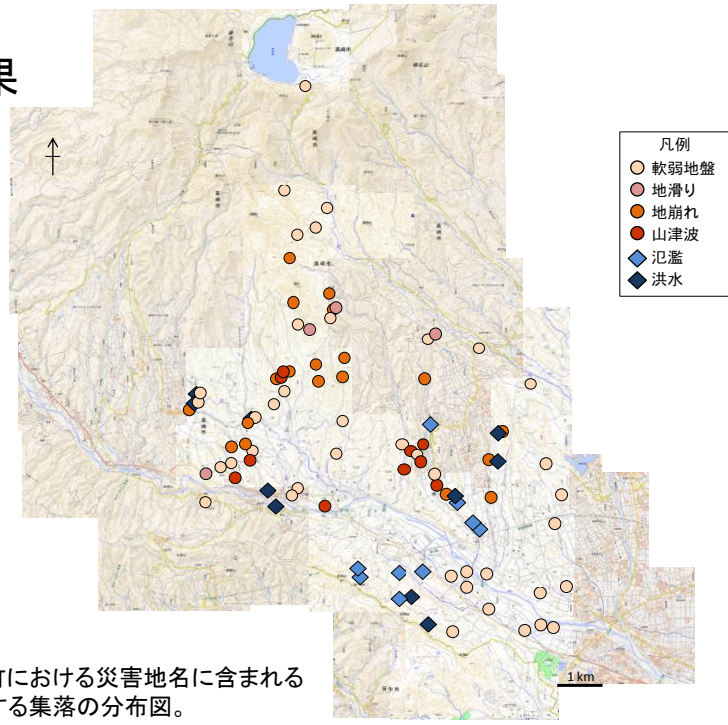


図7.榛名町における災害地名に含まれる
文字を有する集落の分布図。

3.結果

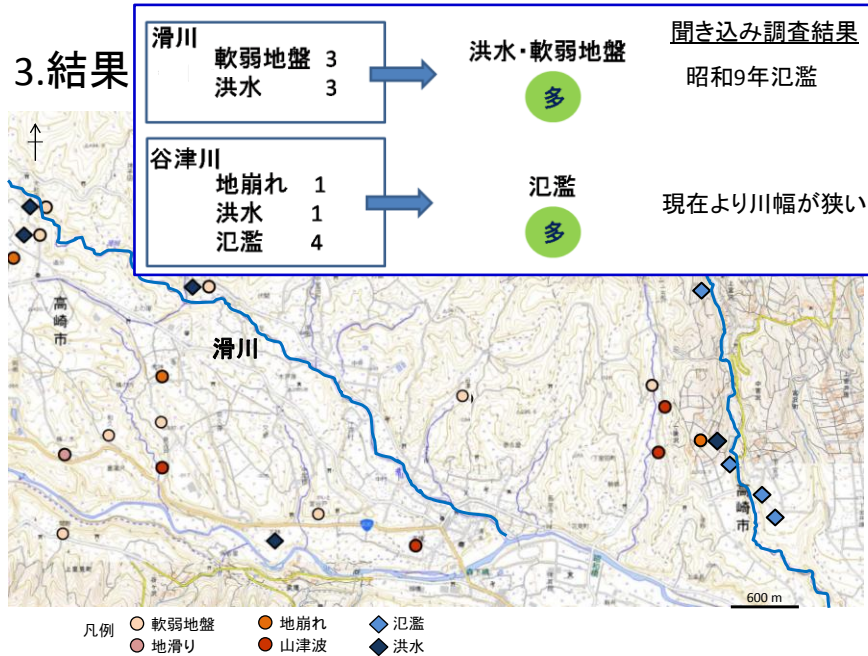


図8.榛名町中西部における災害地名に含まれる文字を有する集落の分布図。

4.考察およびまとめ

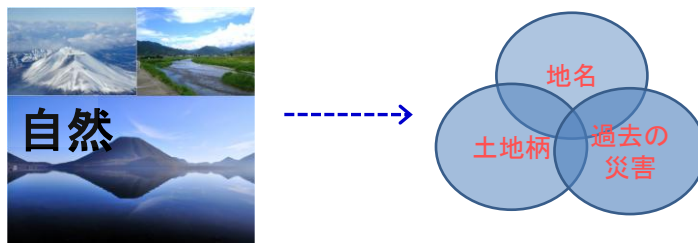
文献調査

聞き込み調査



- 既知の災害地名を表す146の文字のうち、榛名町の集落名に使用されている文字は19文字あることがわかった。
- 災害地名を表す文字を含む集落は、93集落あることがわかった。
- 聞き込み調査に基づくと、災害地名分布域に起きた過去の災害は、災害地名の由来となる災害の種類と一致することがわかった。

- 今回聞き込み調査をした結果に基づくと、過去の災害の記憶を持っている人は少ないと言える。
- 災害が起きてから自然と生活環境を考えるのではなく、日頃から自分の暮らす地域の地名、土地柄および過去の災害などに注意を払うことで、突発的な災害に対応するための策を講じるきっかけになると考えられる。



5.感想

- 一年間高校生学芸員をして、こんなにも一つのテーマに熱中して研究をしたことはなかったのでとても良い経験になりました。
- 私は将来学芸員になりたいので、実際に仕事の一部を体験できたことや博物館内の機械、図書館を使用できたことには感動しました。
- 一つのことに熱中することは高校生ではあまり体験できないので、良い経験になりました。

6.謝辞および引用文献

- 謝辞

この研究を進めるにあたり、聞き込み調査および文献の教示に関して以下の方々に大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。

聞き込み調査 清水孝さん
小池信治さん

- 引用文献

国土交通省中国地方整備局ウェブサイト

NPO法人自然災害・地域防災対策支援センター(2009): 知っ

ておきたい暮らしと災害シリーズ1地名と災害, 6pp.

樋口秀次郎(1976): 榛名町地名辞典, 524pp.

佐鳥俊一(1979): 群馬県百科事典, 980pp.

榛名町誌編さん委員会(2007): 榛名町誌 自然編, 459pp.